

名称 伊勢富田曹林式會社

事業主 社長 山崎健一郎

資本金 貳拾萬圓

事業 船舶運輸業

系統 十シ

使用労働者 船夫十七名 船員三名 計二十名

三 労働者側

争議参加者 二十名

全上組合加入者 全員

提携組合 全労日本運輸交通労働組合

四 祭生ノ時 十月二十五日

五 祭生ノ原因

従業員ハ従来屢々何々ニ待遇改善ノ歎願ヲ為セルカ容レ  
ラレス然モ昨年来海運界稍々活況ヲ呈セルニ何等従

業員ハ顧ミラレズ他同業者ニ比シ労働条件劣悪ナルトシ  
待遇改善ノ歎願書ヲ提出セルニ依ル

六 要求條項並交渉状況

従業員ハ前記組合ノ應接ヲ受ケ十月二十五日船夫代表大野  
俊次外三名ニラ別記歎願書ヲ提出セルカ容レラズ去ル  
二十七日會社事務所ニ於テ室役高橋太郎 支配人柴山晋叔  
ト組合側 天満芳太郎、外二名従業員代表大野俊二外五名  
計九名ト會見種々折衝セルカ會社側只其ノ一部承認セル  
モ重要ナル運賃値上問題等ハ容易ニ承認セス再會ヲ約シ  
テ辭去シ勞資双方共ニ目下対策協議中ナルカ格別要化ノ  
傾向ナク近々円滿解決ニ至ルモノト思科セラレ

右及中(通)報候也